

POWER

2学年だより 第10号
H27・8・18

野外活動から得たものは ～野外活動生徒アンケート結果から

1 活動について

1) 野外活動のテーマ決めやルール・スタントの話し合いに取り組みましたか？

A B C D

【特にどんな場面で】

- ・野外実行委員会 ・スタント, スタント練習 ・スタントで何をするか。 ・スタントのせりふの話し合い。
- ・スタントの時のストーリーをたくさん考えた。 ・学級で ・リハーサルの時
- ・キャンプファイヤー
- ・話し合い活動の時 ・班のテーマ決め ・目標を決める時 ・活動内容を決める時
- ・総合の時間 ・学活の時間
- ・練習の時にあまり話していなくて, 時間が遅れた。 ・積極的に意見を出せなかった。

2) 学校でのスタントの練習等の岩手に行く前の活動に取り組みましたか？

A B C D

【特にどんな場面で】

- ・総合の時間 ・学活の時間 ・スタント練習 ・スタントで何をするか。 ・スタントのストーリー決め
- ・スタントのせりふの話し合い。 ・スタントでの道具作り。 ・スタントの衣装作り。 ・スタントの準備。
- ・実行委員会 ・学級で ・学活の時間 ・ルールの確認。
- ・みんなの前に出ていろいろなことを進めた。
- ・野外活動のスタント練習で時間が遅れてしまった。

3) 岩手に行く前の集会で, 話をしっかり聞いて参加することができましたか？

A B C D

【特にどんな場面で】

- ・結団式 ・朝のつどい ・集会 ・しおりの読み合わせ ・出発式
- ・話をしっかり聞き, 野活に備えることができた。 ・集中して話を聞くことができた。
- ・話を聞く時にしっかり相手を見る。
- ・スタント練習 ・学級でのスタント決め ・先生の話 ・係ごとの説明 ・当日の動き
- ・忘れ物もなく, ルールを守ることができた。 ・全ての場面で。
- ・聞いていない場面があった。 ・整列する時にとてもうるさかったのが残念だった。

4) 自分の役割を十分に果たすことができましたか。

A B C D

【特にどんな場面で】

- ・キャンプファイヤー ・野外炊飯で自分の役割をきちんとして, おいしい焼きそばを作ることができた。
- ・テント泊 (テント設営) ・スタント ・部屋でのスタント練習 ・みんなに伝えることを伝えた。
- ・学級委員, 学年協議委員としての役割 ・班長としての役割 ・健康観察の時 ・美化活動 (美化係)
- ・部屋や班の係 ・班活動 ・テント泊長 ・野外活動実行委員 ・リネン係 ・自分の係
- ・班や部屋, テントでの仕事をこなせた。
- ・登山 ・全て

5) 仲間と協力して活動することができましたか？

A B C D

【特にどんな場面で】

- ・姫神山登山 ・登山の時に安全に取り組めた。 ・登山の時、助け合い、励まし合うことができた。
- ・スタンツ ・野外炊飯 ・テント泊（テント設営）
- ・部屋でみんなと協力できたこと ・全部

6) 最後まで諦めずに一生懸命に取り組むことができましたか？

A B C D

【特にどんな場面で】

- ・姫神山登山（頂上まで登り切ることができた） ・スタンツ ・スタンツのナレーター ・野外炊飯
- ・創作活動 ・すべての活動に最後まで熱心に取り組むことができた。
- ・登山の時に疲れたので下山しようと思ったほどだった。
- ・疲れてグダグダになりそうでしたが、なんとか頑張った。
- ・登山で登りきれなかった。

7) 安全に気をつけて活動に取り組むことができましたか？

A B C D

【特にどんな場面で】

- ・姫神山登山 ・野外活動 ・野外炊飯 ・テント泊 ・部屋での約束が守れた。 ・ケガをしなかったこと。
- ・キャンプファイヤー ・危ないものを扱う時 ・話をしっかり聞いて行動できた。 ・最後まで
- ・火やけがに注意できた。
- ・登山以外では大丈夫だった。 ・登山で転んだ。（特に下山で） ・たまに危なっかしいことをした場面があった。
- ・登山で虫よけをせずに虫に刺された。

8) 5分前行動を守ることができましたか？

A B C D

【特にどんな場面で】

- ・朝のつどい ・夕べのつどい ・レストランでの食事（バイキング） ・集会 ・朝のつどいで出来なかった。
- ・バスの中 ・部屋 ・部屋の中の掃除 ・出発の時 ・班行動 ・さまざまな移動の時 ・部屋長会議の時
- ・集団行動 ・整列 ・館内での生活 ・行動が早くできた。 ・起床
- ・全体（野外活動すべての場面で） ・時間を意識して行動できた。
- ・たまに遅れてしまうことがあった。 ・徹底できない場面があった。 ・遅刻ぎりぎりの時があった。

2 生活について

1) 職員の方や他の団体の方に元気にあいさつをすることができましたか？

A B C D

2) 先を見通して行動することができましたか？

A B C D

3) 食事のマナーを守ることができましたか？

A B C D

4) 入浴のマナーを守ることができましたか？

A B C D

5) 就寝時刻を守ることができましたか？

A B C D

6) 持ち物やおやつの時間など、約束を守ることができましたか？

A B C D

3 野外活動全体を通して

1) 大自然の中での体験活動に取り組み、自然に親しむことができましたか？

A B C D

【特にどんな場面で】

- ・姫神山登山。自然の美しさとか雄大さとかにとっても感動した。 ・登山でまわりの景色を見た。
- ・登山やキャンプの時に自然の美しさとか厳しさを知った。 ・登山で道を歩いている時。
- ・登山で頂上から見た景色の素晴らしさ。 ・山は上になるにつれて岩が多くなってきておもしろかった。
- ・登山で厳しくて嫌になっても登りきれた時はうれしかった。 ・登山の登りと下山。

- ・登山の時だけに感じる辛さ、景色、マイナスイオン。 ・登山で説明をしっかりと聞いた。
- ・登山の途中でインストラクターの方が植物の名前を教えてくださいました時。
- ・登山などで、自然に親しみや敬意を持って活動できた。 ・登山で植物を傷つけないようにした。
- ・登山の時、見つけた植物が身近にあるものだと知れた。
- ・天気がすぐれなかった時
- ・テント泊 ・皆と一緒にテントを設営した。 ・登山でいろいろな木があった。 ・鳥や虫がたくさんいた。
- ・登山やテント泊で鳥の声に耳を傾けながら行動していた。
- ・キャンプファイヤーのセレモニー中

2) 集団での生活や活動を通して、ルールを意識して行動することが身に付きましたか？

A B C D

【特にどんな場面で】

- ・食事や集いで。先を見て、周りを考えることの難しさを感じた。 ・つどいで5分前行動を心がけた。
- ・テント泊（スムーズに次の活動に備えることができた）
- ・部屋など公共の場 ・いろいろな人が使う所でマナーを守ること。
- ・部屋を清潔にできた。 ・部屋やテント泊で班やグループでの行動の大切さを知った。 ・整列をする時。
- ・スタンプ ・レストランでの食事（バイキング） ・野外炊飯 ・つどい ・5分前行動 ・食事、就寝時間
- ・集合時間を守る。 ・集団行動は1人が乱すと、みんなに迷惑がかかることを知った。 ・バスの中
- ・第1日目の宿泊等 ・施設での生活 ・入浴時間 ・キャンプファイヤー
- ・ルールを守り、安全に気をつけて野外活動ができた。 ・スタンプ練習や入浴時間を守ろうとした場面。
- ・周りを意識して行動できた。 ・登山で列を乱さない。 ・登山で集団で動く場面。
- ・登山でルールを守った。
- ・最初の朝のつどいに遅れたことを次に直すことができた。 ・他団体と一緒に行動する時。
- ・早く行動できた時とできなかった時があった。
- ・野外炊飯でふざけてしまった。
- ・5分前行動がたいたいできたが、若干遅れることがあった。

3) 大自然の中での体験活動を通して、忍耐力やチャレンジ精神が身に付きましたか？

A B C D

【特にどんな場面で】

- ・テント泊とキャンプファイヤー。環境を考えると、恥ずかしくても全力で頑張ることができた。
- ・テント泊で夜中にとっても寒かった時。
- ・姫神山登山 ・登山の後半 ・登山中と下山中 ・登山ですごく険しい道を登った時。 ・登山で登り切った時。
- ・あきらめず最後まで登山できた。 ・登山で、途中で下りようと思ったけれど登り切れた。
- ・登山でみんなで登り切ったことで忍耐力がついた。
- ・登山で石などできつい場面がたくさんあったが、あきらめないで最後まで登り切ることができた。
- ・登山でもういいやという気持ちを捨てて、山頂まで登ることができた。
- ・自然に向き合う時、落ち着いて忍耐力を持って向き合うことができた。 ・外での活動の時。
- ・チャグチャグ馬っこ作り ・野外炊飯 ・スタンプ練習を頑張った。
- ・厳しい自然に立ち向かうことで勇気がわいた。 ・ふだんは体験できないことができた。

4) 集団生活や集団活動を通じて、友達の新しい一面を発見することができましたか？

A B C D

【特にどんな場面で】

- ・スタンプ。クラスとしてまとまることができ、より絆も深まった。 ・スタンプの時に真剣だった。
- ・スタンプ練習の時、ダンスがとても上手だということを知った時。
- ・キャンプファイヤー ・野外炊飯 ・野外炊飯で料理の得意な友達を見つけることができた。
- ・姫神山登山 ・登山などであまり話さない人とも話せた。 ・協力を要する活動で。
- ・テント泊 ・テント設営の時（自分から進んで取り組むことができた）
- ・バスの中 ・食事の時間 ・一晩いっしょに過ごすことで友達のことがいろいろわかってきた。
- ・班活動の時 ・部屋 ・入浴 ・施設の部屋での自由時間 ・友達の服装
- ・部屋の中で、一人一人準備や片付けの速さが違った。
- ・友達が布団とシーツをきれいにたたんでいてびっくりした時。

- ・集団生活で友達がしっかりまとめ役をしてくれた。 ・みんな今回の野外活動を一生懸命頑張っていた。
- ・たくさん良い所を見つけることができた。 ・全体（すべての場面で）

5) 野外活動を通して、学んだこと・考えさせられたことは何ですか？

- ・野活を通して、自然の尊さを本当に感じました。山頂で見た岩手山はすごく青くて、ずっしりしていて雄大で、空はとても高く、心から自然ってすごいなあと思いました。そして、あらためて仲間の存在の大きさを感じました。みんながいてくれたからこそ、この野活がこんなにも楽しく実りあるものにできたんだと思います。感謝です！
- ・きつい時やつらい時、友達が力を貸してくれたり励ましてくれたこと。登山などでも危険な所がいっぱいあり大変だったけれど、そこを友達が手を伸ばして助けてくれたり、「頂上まであと〇〇mだよ。」などの呼びかけがあり、これこそチームワークなんだなと思った。
- ・自然の厳しさと仲間の大切さ。大自然の中、登山をするのはとても疲れ、時々体が持っていられそうな時もあり、とても大変だった。ふだんから疲れないように体力作りを頑張りたいと思った。仲間がいなければ何も楽しくないということがよく分かった。
- ・自分勝手に行動したり、ルールを守らなかつたりすると、クラスの人達や班の人に迷惑がかかること。
- ・他の中学校の人は集団行動がしっかりしていること。
- ・5分前行動や集団力などを考えさせられた。 ・集団行動をしている時は勝手な行動はできない。
- ・大自然のスケールの大きさ、さらに忍耐力、チャレンジ精神など基礎的な事をすごく学びました。
- ・この野外活動では、自然はどんなものか、仲間と協力することの大切さ、集団行動を学び、そして考えさせられたと思います。
- ・野外活動ではつらいことも多かったけれど、つらかった分、楽しいことがあるんだなと思いました。
- ・登山で自然に触れ合う楽しさを知ることができた。 ・自然の厳しさにも対抗できる人間になりたいと思った。
- ・自然の厳しさ、忍耐力や我慢強さ、チャレンジ精神、仲間意識や連帯感 ・自然の大切さ ・自然の豊かさ
- ・自然はいろいろな生物が共存して成り立っているということが分かった。自分たちも自然のように、皆で助け合い、相手を受け入れ共存していくことが大切ということを学びました。
- ・人間は昔から自然と共に生活し、様々な恩恵を受けてきたこと。 ・日本の深くて美しい自然。 ・自然への理解。
- ・野活の経験を通して、自然の美しさや温かさ、そして厳しさを学んだ。自然を見ると安心するので、これからは木などの植物、動物などを大切にしていきたいと思った。
- ・自分の身近にあるものが、自然の中のもので作られているということ。
- ・これまで知らなかった自然の新しい一面を知って感動した。 ・山の歴史。
- ・協力すること。 ・団結力 ・決められた時間の大切さ。 ・規律 ・思いやりの大切さ。
- ・けじめの切りかえの早さ。
- ・勝手な行動を取らないことの大切さが分かった。命がけな活動もある野外活動では特に大切なことだと思った。
- ・自分のこれまでの行動や考えは正しかったか、それを踏まえ、これからどうしていくべきかを考えさせられた。
- ・自分たちはいつも自然と離れていて自然を甘く見ていたけれど、自然はすごく厳しかったです。しかし自然はすごく美しく偉大でした。
- ・自然はやっぱいいなと思った。 ・普段の生活にないことを、自分たちで協力して出来たこと。 ・集中力
- ・野外炊飯で協力して焼きそばを作ったこと。
- ・集団での行動について。 ・協力することの大切さと大変さ ・規則 ・あきらめないこと。 ・忍耐力や努力。
- ・集団行動をして集合時間を守ることや、班やクラスで協力して活動することを学びました。ですが、一部悪い所があったので、直していけたらと思います。野外活動を通して絆が深まり、団結力も高まったと思いました。自然の中で学んだことを、これからの生活に生かしていきたいです。
- ・楽しむ時はみんなで楽しみ盛り上がり、けじめをつけて静かにしなければならない時は、みんなでけじめをつけ静かにすることができました。
- ・ふだんの生活の中で、集団行動や時間を守られていなかった部分があったけれど、野外活動でそれを見直すことができた。
- ・自分自身のためな部分、特にけじめをつけるという部分についてとても改まった。今後はけじめのつけかたを意識していきたいです。また、できている部分もたくさんあったので、これらの点はもっと伸ばせるようにしていきたい。
- ・今まではルールや時間にルーズなところがあっても別に改善しなくてもいいと思っていたが、今回の野活でしっかり改善しなくてははいけないと思うことができた。
- ・早く行動する。どうすれば早く行動ができるか。 ・先のことを考えて行動すること。
- ・登山やキャンプなどで、自然には素晴らしいことがたくさんあって、この自然を大切にすることということを考えるようになりました。それに加えて、自然の厳しさを感じることもできたので、良い経験ができました。

- ・1人ですのではなく、皆と協力して活動をするということ、ルールやマナーを守り、人に迷惑をかけないこと。
- ・今まで人まかせにして、それにそって活動していたが、今回は自ら進んで実行委員をやり、成功させることができ、良かった。あまりしゃべっていなかった人とも話したりする機会があつて良かった。
- ・友達との絆 ・達成感
- ・野外活動で友達の大切さを改めて考えさせられた。特に、登山の下りですべった時、「大丈夫？」と声をかけてくれたことや、転んだ友達を助けたことです。登りの少しづつ良かったけれど、声を掛け合ったことで、無事頂上まで行けました。
- ・何気ない友達の一言などで勇気づけられる場面がたくさんで、そばにいることの大切さ、ありがたみを学んだ。友達のこと、次にどう動くか、移動の仕方など、考える場面がたくさんあった。
- ・スタンツなどチームワークを求められる時は、必ず全員がすぐに一つになることはできなくて、少しずつ一人一人の心が重なっていくことで、自分たちが望んでいたよりもよりよいものが出来上がっていくのだと、身にしみて感じました。これからはそれを引っ張っていける存在になりたいです。
- ・自分のペースで行動するのではなく、他のペースに合わせることも大切だということを考えさせられた。
- ・いちばん大きく学んだことは、仲間と協力したあとの喜びです。登山の時、何回か「疲れた」と思いましたが、絶景が見えた時はとてもうれしかったです。他にも自然で暮らすことの安らぎやリラックスなども学ぶことができました。このことから、自然には常に感謝の気持ちを持つということも考えさせられました。
- ・少しでも話を聞き逃したら友達に聞くことになって、それが先生に見つかり、怒られてしまうので、大変でも聞き逃さないようにすること。急いで次の準備をすること。
- ・部屋長やテント長はとても大変である。
- ・実行委員として皆をまとめられたし、みんなが私達に協力してくれたので、とても良かった。
- ・自然の中で生活するのは、やっぱり生半可な気持ちではとてもダメだと気づいた。
- ・自然に向き合う時は一人ではだめだということ。仲間と協力しないと何でも成功しないということ。協力性、我慢強さ、団結力がとても自然の中では大切だと考えさせられた。
- ・友達と協力して何かを成し遂げる事の大事さや大変さ、そしてそれを成し遂げた後の喜びを学んだ。
- ・自然は厳しいということと、集団行動の大切さを学びました。登山やテント泊は特に厳しい状態でした。暑くなったり、寒くなったり、泥だらけになったり、自然は優しくないことを知りました。集団行動（班行動）は誰か1人でもいないとダメになります。集合するたびに、意外と大変だということを知りました。
- ・団体行動する中で、一人一人がちゃんとすることはもちろん、静かにするだけでなく、うるさい人に注意することも大切なんだなあと学ぶことができました。生活面を改めることを考えさせられた。
- ・自分自身、もっとしっかりしなければだめだなということ。
- ・集団で活動していく中で、自分の足りない所が見えてきたり、自分から動かないと始まらないことを学んだ。
- ・昼と夜の気温差が自分が思っていたよりも大きいということ。
- ・登山の厳しさ。次に登山をする時は安全に注意して登りたい。
- ・ルールを守ることは大切。ルールを守ることで行事の流れがスムーズになる。
- ・班での人数が足りない時の仕事のあり方。

6) 野外活動を通して新しく発見できたことは何ですか？

- ・自然のすごさ ・自然の厳しさ ・自然の美しさ ・自然の大切さ ・山頂は風が強かった。
- ・自然の美しさ。テント泊で夜に静かになった時、風に揺れる木の音やかえるの音が聞こえてきて、とても心地よかったです。朝は鳥の音が聞こえて、気持ち良い朝を迎えられました。遠吠えも聞けた。
- ・クラスの特徴 ・仲間の大切さ ・達成感のうれしさ 。友人の性格 ・登山で仲間と自然の厳しさを学べた。
- ・山を登り切った後、頂上で味わった達成感。 ・友達との絆、友情を深めることができた。 ・友達の支え。
- ・登山では意外に皆体力があつたこと。 ・部屋やテント泊では寝言を言っていたこと。
- ・スタンツの時に、ふだんは静かな人が意外におもしろかったこと。 ・みんなとても優しくあつたこと。
- ・みんながすごく責任感を持って3日間を過ごしていたこと。みんながスタンツの時、積極的に分かりやすく教えてくれたこと。
- ・今まで静かだった人が、いざ本番（スタンツ）になると頑張つて声を出していたこと。
- ・仲の良い友達だけでなく、あまり話したことのない人と協力し活動することで絆が深まり、集団としても良い集団になっていくと思えました。
- ・みんなと協力する大切さを改めて実感できた。 ・仲間と協力する良さ。 ・団結力 ・時間の使い方
- ・集団で過ごすということの大変さと、一人一人の自覚の大切さ。
- ・クラスの人の新しい一面を知ることができました。自然が好きなのもいれば、嫌いな人もいるなど思い、それぞれに個性を感じました。よりクラスの団結力も増したかな、と思えました。

- ・小学校からずっと一緒だった友達の新しい一面がいちばんびっくりしました。また、個人個人で違うということを改めて強く感じました。
- ・いろいろな人の良い点をたくさん発見できた。 ・いつもは控えめな人が、積極的に動いていたこと。
- ・友達の優しい面や明るくおもしろい面を知ることができた。 ・とてもダンスが上手だったこと。
- ・野外炊飯では料理が得意な人、手際がいい人、登山では忍耐力がある友人や、場をいつも和ませてくれる友人のまじめな一面など、友人の新たな一面をたくさん見つけることができ、みんなにより親近感がわいた。
- ・普段と違う環境に行くことで、友達の一面を新たに知ることができ、これからの学校生活が楽しみになった。
- ・自分の周りにはしっかりした友達がとてもたくさんいたこと。 ・友人の頼れる一面。
- ・友達が、積極的に周りに声をかけて、気を配っていたこと。
- ・友人がめりはりをつけて積極的に活動に取り組んでいた。友人の新しい貴重な一面が見えて、自分もこんなふうにならなければと思った。
- ・先生方の優しさ。先生方の優しさがあったからこそ今回の野外活動が成功できたと思う。
- ・新しく来た先生方などの良いところをたくさん知ることができた。
- ・玄関の前のタイルにTEN PARKとあったこと。
- ・テントの夜はとても寒い。 ・寝袋の寝心地がとても良いこと。 ・姫神山はとても坂が急だった。
- ・テントの中でいろいろ話していて、仲良くできるし、自分と仲良くしてもらえることに気付いた。
- ・野外活動のしおりや、先生方の話では、簡単そうだった作業も実際にやってみると意外に難しかったということ。
- ・バイキングでの食事のマナー。
- ・過酷なことにもあきらめない心。

7) スローガン「始更皆路（しこうかいろ）仲間と共に自然を学ぼう in 岩手」を達成することができましたか？

A B C D

【特にどんな場面で】

- ・スタンプ。みんなとようやくクラスとしての1歩を踏み出した気がした。
- ・クラスの皆と一緒に自然を学び、協力することができた。 ・山の厳しさ、美しさ。
- ・姫神山登山 ・登山で暑い中登りきったこと。 ・仲間と助け合って登山を達成できた。
- ・自然に触れながら登山したこと。 ・キャンプファイヤー ・ベッドメイキング
- ・テント泊 ・野外炊飯 ・すべて（いろいろな場面で） ・みんなと仲良くなれた。 ・友達との絆
- ・友達の新しい一面をたくさん知ることができた。 ・全体的にみんなと協力できた。
- ・協力して登山をしたり、自然の良さや厳しさを学べた。 ・いろいろな場面で直接自然と触れ合うことができた。
- ・全ての活動で一人ではできないことがあっても、皆でやれば大丈夫ということを学んだ。
- ・今回は外にすることが多かったのでたくさんの自然を学べました。 ・協力を要する厳しい自然での生活。
- ・班やクラスのみinnで協力し、登山、スタンプ、テント泊などを成功させることができた。
- ・仲間と共に「皆」で自然や大切なことを学ぶことができた。 ・仲間といろいろなことを成し遂げられたこと。
- ・時間どおりに集合し、整列も静かにできた点。
- ・ちょっと怒られたけれど、しっかりと気付いて行動できた。
- ・まだ、できていなかった部分がたくさんあったので、これから改善していきたい。
- ・自然を学ぶことはとても難しかったこと。